

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 23 年 4 月 14 日 (2011.4.14)

【公開番号】特開 2008-276188 (P2008-276188A)

【公開日】平成 20 年 11 月 13 日 (2008.11.13)

【年通号数】公開・登録公報 2008-045

【出願番号】特願 2008-62257 (P2008-62257)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 H

G 0 9 G 3/20 6 2 2 A

G 0 9 G 3/20 6 2 2 G

G 0 9 G 3/20 6 1 2 R

G 0 9 G 3/20 6 1 2 D

G 0 9 G 3/20 6 3 1 V

G 0 9 G 3/20 6 3 1 K

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/36

H 0 5 B 33/14 A

H 0 1 L 29/78 6 1 2 B

H 0 1 L 29/78 6 1 3 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 24 日 (2011.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のトランジスタを有する出力回路と、

第 2 のトランジスタを有し、且つ前記第 2 のトランジスタの閾値電圧を取得するモニター回路と、

順方向バイアスの電圧または逆方向バイアスの電圧を選択し、且つ前記逆方向バイアスの電圧が選択される時間を、前記閾値電圧を用いて決める閾値制御回路と、

選択された前記順方向バイアスの電圧または前記逆方向バイアスの電圧を、前記第 1 のトランジスタのゲート及び前記第 2 のトランジスタのゲートに与える電源制御回路と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第 1 のトランジスタを有する出力回路と、

第 2 のトランジスタを有し、且つ前記第 2 のトランジスタの閾値電圧を取得するモニター回路と、

順方向バイアスの電圧または逆方向バイアスの電圧を選択するコントローラと、

前記閾値電圧を用いて前記逆方向バイアスの電圧が前記コントローラによって選択される時間を決める演算回路と、

選択された前記順方向バイアスの電圧または前記逆方向バイアスの電圧を、前記第 1 のトランジスタのゲート及び前記第 2 のトランジスタのゲートに与える電源制御回路と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

第 1 のトランジスタを有する出力回路と、

第 2 のトランジスタを有し、且つ前記第 2 のトランジスタの閾値電圧を取得するモニター回路と、

順方向バイアスの電圧または逆方向バイアスの電圧を選択するコントローラと、

前記閾値電圧の変化量と前記逆方向バイアスの電圧が選択される時間との関係のデータが記憶されたメモリと、

前記閾値電圧及び前記データを用いて、前記逆方向バイアスの電圧が前記コントローラによって選択される時間を決める演算回路と、

選択された前記順方向バイアスの電圧または前記逆方向バイアスの電圧を、前記第 1 のトランジスタのゲート及び前記第 2 のトランジスタのゲートに与える電源制御回路と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

第 1 のトランジスタを有する出力回路と、

第 2 のトランジスタを有し、且つ前記第 2 のトランジスタの閾値電圧を取得するモニター回路と、

順方向バイアスの電圧または逆方向バイアスの電圧を選択するコントローラと、

前記閾値電圧の変化量と前記逆方向バイアスの電圧が選択される時間との関係のデータが記憶されたメモリと、

前記閾値電圧及び前記データを用いて、前記逆方向バイアスの電圧が前記コントローラによって選択される時間を決める演算回路と、

前記逆方向バイアスの電圧が前記コントローラによって選択される時間を計測する計測回路と、

選択された前記順方向バイアスの電圧または前記逆方向バイアスの電圧を、前記第 1 のトランジスタのゲート及び前記第 2 のトランジスタのゲートに与える電源制御回路と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 3 または請求項 4 において、

前記メモリは不揮発性メモリであることを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項において、

前記第 1 のトランジスタ及び前記第 2 のトランジスタは、極性が同じであることを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項において、

前記第 1 のトランジスタ及び前記第 2 のトランジスタは、極性が同じであり、且つ酸化珪素よりも誘電率の高い絶縁膜を用いたゲート絶縁膜を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項において、

前記出力回路を有する駆動回路から信号が入力される画素部を有することを特徴とする表示装置。